

一般質問

町政を問う！

第1日目に一般質問が行われ、1人の議員が町政について質問しました。



北條 勲議員（11ページ）

- ① 民生委員の定員確保について
- ② 通学カバンの無料化について

次回の定例会は 6月12日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴受け入れは自粛
させていただいております。
議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日 午後8時から
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の
行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、
所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受
ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、
通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以
内とされています。

北條勲が問う

入学時にランドセル以外も 選択自由です



問 小学校入学時の通学カバンは自由なのか。

答 教育長 登下校時の安全上両手が使え、耐久性等を考慮しランドセルを推奨していますが、ランドセル以外も選択は可能です。

問 ランドセル以外も選択自由の説明を学校関係者だけでなく、なぜ町民にお知らせしないのか。

答 学校教育課長 各小学校で保護者に対して説明すれば済むと考え、現時点では考えなかった。

問 ランドセルは重くて購入費は高く保護者の負担軽減として、軽くて丈夫で安いナイロン製リュック型カバンを、新入学児童に無償化はできないか。

答 教育長 保護者の一時的な経済的支援では無く、義務教育を終えるまでの施策が望ましいと考え無償化は現時点では考えてない。

問 茨城県内でランドセル無償化の市町村はありますが、県内はあるのか。

答 学校教育課長 実施している市町は把握していません。

問 教材が重いので、文部科学省から「置き勉」の通達がありました、当町では実施しているのか。

答 学校教育課長 登下校時に荷物軽減の「置き勉」を実施しています。



民生委員成り手不足の対策は

問 民生委員の安定した定員確保するため町独自の活動助成は

答 町長 民生委員の成り手不足が社会問題になっています、不足の原因は職務の業務量増大、無報酬では負担が大きい。一方委員からは、活動費の金額以前に役割や活動範囲の整理改善があります。町として、活動費を増額したが、妥当性の判断が難しく、本来の職務の範囲を整理し明確化を図り負担軽減につなげていきたい。

問 民生委員の活動報告書の件数は。

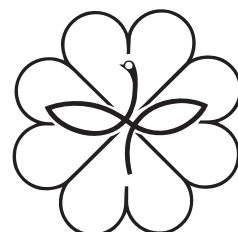
答 住民生活部長 民生委員の活動は、介護、子育て、見守り訪問、町や社会福祉協議会の協力、地域のイベント、研修、会議にも出ており、多い方で年間500回以上、委員平均は大体180回ぐらいの活動です。

問 民生委員活動費1万円は何年前からか。

答 住民生活部長 正確な時期は分からないが、少なくとも10年以上と思われます。

問 民生委員の活動範囲や報酬以外の方法とは。

答 町長 制度は厚生労働省が法律で決め、現実各市町村が福祉全般について民生委員にお願いをする。制度の在り方は国で考えるべきです。



▲民生委員・児童委員のマーク